

:: 指定管理者制度導入施設 モニタリング・シート ::

評価年月日: 令和1年8月27日

1 基本事項	
公の施設の名称	古淵鵜野森公園
指定管理者の名称	淵野辺公園グループ運営共同企業体
指定期間	平成26年4月1日から平成31年3月31日まで(5年間)
施設設置条例の名称	相模原市都市公園条例
施設の設置目的	公共の福祉の増進に資する。(都市公園法第1条) 市民の憩いの場及び市街地のみどりの創出を図るとともに、運動施設を有する都市公園として、スポーツの振興及び市民の健康増進を図る。
施設概要	古淵鵜野森公園(平成18年供用開始、4.9ha) : 樹林地、駐車場 地区公園 : スポーツ施設(屋外水泳プール・グラウンド)
施設所管課の名称	公園課

2 管理実績						
項目(単位)	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
利用者数合計【プール】(人)	24,652	19,520	21,668	19,862	17,355	19,280
利用者数合計【グラウンド】(人)	31,641	34,884	35,404	38,624	35,930	39,327
使用料収入(円)	3,213,900	2,535,720	2,877,620	2,538,760	2,234,760	2,588,620

3 成果指標の達成度	
指標名(単位)	屋外水泳プール利用者数(人)
指標式と指標の説明	達成度 = 実績値 ÷ 目標値 × 100 平成26年度の目標値は、東日本大震災等の影響に鑑み、平成24年度の利用件数(又は人数)を基に設定した。なお、平成27年度以降の目標数値は、前年度までの実績を基に市と協議の上、指定管理者が自主的に設定することができる。

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
目標値(人)	20,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000
実績値(人)	24,652	19,519	21,668	19,862	17,355	19,280
達成度(%)	123.3%	78.1%	86.7%	79.4%	69.4%	77.1%

4 評価		
指標名	評価	コメント
施設の設置目的の達成度	B	屋外施設として天候等に左右されやすいため、目標値の設定は難しいところではあるが、施設の許容人数も含め、現状にあった目標値の見直しをしていただきたい。
事業・業務の履行状況	A	地域団体と連携を図りながら、公園の適正な管理に努めている点について評価している。また、プールに関する事業についてはニーズをとらえ、積極的に反映している点について大いに評価しているため、公園での事業についても、今後期待したい。
利用者満足度の向上度	A	利用者からの総合満足度について、高い評価を受けている。しかし、プールにおいてのスタッフ対応の評価が大きく下がっているため、改善させるよう努めていただきたい。
財務状況の適正性	B	人件費や光熱水費が増加に加え、利用料金・使用料収入が減少し、グループ全体で1,600万円の赤字となった。当初見込んでいた事業収入を大きく下回り、収支計画の適正という点で課題が見受けられた。 この項目はグループ全体の収支状況を評価する。

【施設の設置目的の達成度】の評価基準

モニタリングシート(3 成果指標の達成度)における「達成度」の内容について、次の基準により評価する。

- S: 当該年度の達成度が110%以上
- A: 当該年度の達成度が100%以上110%未満
- B: 当該年度の達成度が90%以上100%未満
- C: 当該年度の達成度が80%以上90%未満
- D: 当該年度の達成度が80%未満

【事業・業務の履行状況】の評価基準

モニタリング基礎シート(様式1)における「評価」の内容について、次の基準により評価する。

- S: 全ての評価項目に「A」もしくは「B」がつき、「C」の数が評価項目の総数の3分の2以上である。
- A: 全ての評価項目に「A」もしくは「B」つき、「C」の数が評価項目の総数の3分の2未満である。
- B: 全ての評価項目が「C」である。
- C: 「D」と「E」のどちらもつかない項目が1つある。
- D: 「D」と「E」のどちらもつかない項目が2以上ある。

【利用者満足度の向上度】の評価基準

モニタリング基礎シート(様式2)における「達成度」の内容について、次の基準により評価する。

- S: 当該年度の達成度が110%以上
- A: 当該年度の達成度が100%以上110%未満
- B: 当該年度の達成度が90%以上100%未満
- C: 当該年度の達成度が80%以上90%未満
- D: 当該年度の達成度が80%未満

【財務状況の適正性】の評価基準

モニタリング基礎シート(様式3)における「3 指定管理者の団体本体の経営状況」の内容について、次の基準により評価する。

- S: 評価対象年度の決算において、収入が支出を上回っており、かつ選考委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
 - A: 評価対象年度の決算において、本社等からの繰入れを行っておらず(収支が一致している。予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、選考委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
 - B: 評価対象年度の決算において、本社等からの繰入れを行っているが(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、選考委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
 - C: 評価対象年度の決算において、本社等から繰入れを行っている(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、または選考委員会による意見として本体の経営状況に「若干の懸念がある」とされた場合
 - D: 評価対象年度の決算において、本社等から繰入れを行って(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、選考委員会による意見として本体の経営状況に「重大な懸念がある」とされた場合
- 「財務状況の適正性」の項目については、グループ全体としての評価とする。(複数の施設をグルーピングしている場合のみ)

客観的評価として以上の基準によりS～Dを判定し、選考委員会の意見を踏まえて調整することも可能とする。

5 施設所管課による総合評価

コメント	<p>平成30年10月に発生した台風24号では、市内の至る所で折れ枝や倒木があり、市でも対応に苦慮したが、当該公園においては倒木や事故が無かったことから、日頃の管理について高く評価する。</p> <p>園路沿いに特に樹木が多い公園ではあるが、落ち葉等の清掃が毎日丁寧に実施されており、きれいな園路が保たれていることについて高く評価する。</p> <p>ニーズへの早期対応、及び経費削減のため、修繕の直営化を図った点について評価する。なお、次年度は修繕箇所を優先順位をつけ、削減した経費を投入することで、より質の高い維持管理に努めていただくことを期待する。</p> <p>アダプト団体が管理する稀少植物の保護エリアを設けさせていただき、当該団体と良好な関係を築いていることについて高く評価する。</p> <p>屋外水泳プールについては、利用者が前年比で1,925人増となっており、指定管理期間中の平均値を回復した。企画した教室については、前年よりも多くの参加者が集まり毎年増加傾向になっていることから、企画した内容が利用者のニーズに即したものであったと評価できる。今後も引き続き、施設の特性を生かした新たなイベント等で利用者獲得を期待したい。</p>
------	--

6 指定管理者選考委員会による評価

評価実施日	令和1年8月27日
コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ全体として大きい赤字となったが、利用者の増加に向けた取り組みや、光熱水費の削減に向けた取り組みなど、指定管理者の手腕に期待したい。 ・公園や施設に愛着を持ってもらえる取り組みや、知名度が向上するような事業を期待したい。 ・施設の老朽化が進行する中、修繕や管理についてよく取り組んでいることについて評価する。 <p>この項目はグループ全体について評価する。</p>